

【参考】先進事例(熱海港の取り組み)

- 「立入禁止」の防波堤で釣り人の転落死亡事故が発生。死亡事故が起きないように、安全管理を徹底した上で、あえて「釣り観光施設」として防波堤を開放。(施設開放以降、死亡事故は発生していない。)
- 日本釣振興会(日釣振)と運営NPOが営業・広報活動を行い、観光資源として市、市内飲食店連合、商工会、周辺施設が連携して、観光客サービスを展開することで観光振興を実現。

■安全管理の取り組み

事故の発生

- ・立入禁止の防波堤で高波を受け、釣り人17名が転落。
- ・うち2名が死亡する事故が発生。(H14.10.13)

安全対策の取り組み

- ・ハード面 (県)転落防止フェンス
(市)救命環・タラップ、防潮門扉、風向風速計管理棟、放送設備 等
- ・ソフト面 (NPO)非常時対応訓練 運営管理要綱作成 施設閉鎖基準マニュアル作成 等

ファミリー、女性等でも、気軽に安全に楽しく釣りができる場所の提供を実現。



■地域活性化の取り組み

釣り施設としての取り組み(施設運営法人SEA WEB)

- ・貸し竿の充実
- ・JR東日本(びゅうプラザ)で貸竿クーポン券の販売
- ・JTBオンラインチャンネルを活用した釣り体験等販売促進
- ・親子釣り教室、
- ・年数回の無料釣り講習会(日釣振)

地域が連携した観光施設としての取り組み

- ・「観光施設」として、**近隣の施設や各種店舗等との連携で地元経済へ貢献、経済効果を上げることで防波堤開放に対する地元の理解を獲得。**
- ・市内提携飲食店で釣った魚の料理提供
- ・温泉施設との提携
- ・官民一体のイベントの開催(おさかなフェスティバル)



おさかなフェスティバル

釣った魚の調理をしてくれる店の紹介

【効果】(防波利用者)H18年度12,285人⇒H28年35,894人、(約3倍)、(近隣飲食店、施設)収益が約2割上昇
(市の収益金)H18年度791万円⇒H28年度2,342万円(約3倍)

- 日本は豊かな海に囲まれており、地域や季節によって様々な種類の魚介類を味わうことができます。
- みなとでは、自ら魚を釣り、釣った魚を調理し、調理した魚を食べることができるなど、釣りや魚食の体験には最適な場所です。
- こうした釣りや魚食を楽しむ場としてみなとを活用することにより、インバウンドの拡大を視野に入れつつ、地域の活性化を推進します。



"Fish" contains a large amount of collagen and minerals in addition to DHA and EPA that reduce cholesterol level, so it is effective for beauty and health.

【SAKATA Seafood market in Yamagata】

On the 1st floor, you can buy fresh and delicious fish from the Japan Sea. On the 2nd floor, you can enjoy tasting those seasonal catch.



【"Fish" Festival in Shizuoka】

Scenes from a Fish Festival in Atami Port, providing opportunities to locals and visitors for fishing, cooking and tasting experience.



【Otaru Marina】

You can enjoy beautiful nature and Fishing experience on a cruiser.

